

ふれあいビタミンあいのまち うみ・そら・みどりと共に生きる

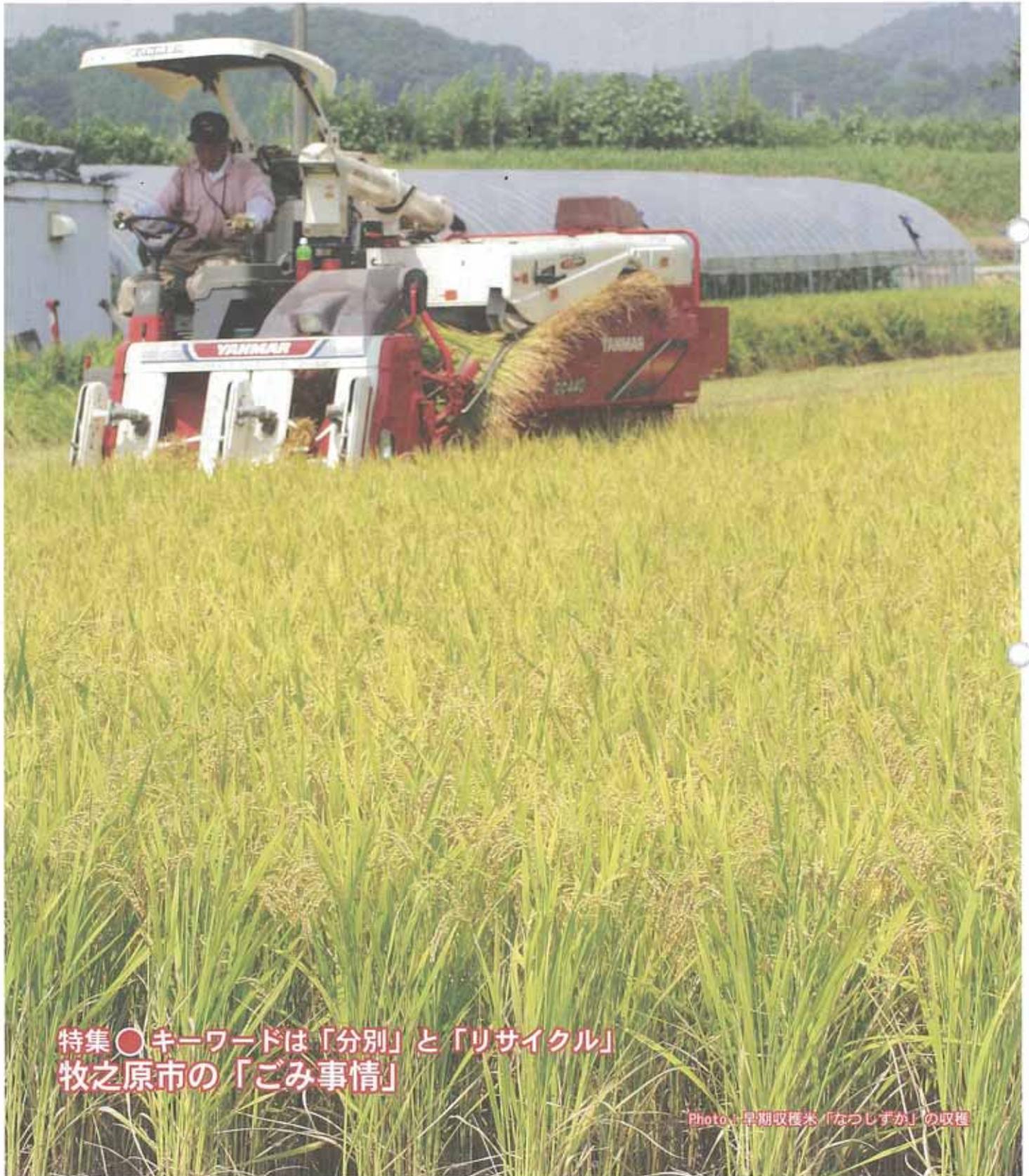


9/5 日号

2006年(平成18年) vol.20

広報

まきのほら



特集 ● キーワードは「分別」と「リサイクル」
牧之原市の「ごみ事情」

Photo: 早期収穫米「なつしずか」の収穫

えっ!

年間のごみ処理費用が
市民ひとりあたり1万8,600円!?



牧之原市から出るごみのうち、相良地域から出るごみは御前崎市から出るごみとともに牧之原市御前崎市広域施設組合で処理され、播磨地域から出るごみは吉田町のごみとともに吉田町牧之原市広域施設組合で処理されています。両組合で処理された平成17年度のごみのうち、牧之原市から出されたごみの量を合算すると1万8819[※]、処理には9億8556万円の費用がかかっています。

ごみ袋の売り上げだけでは、ごみ処理ができない!?

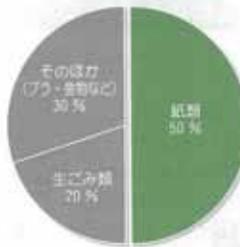
これを、平成18年3月末時点の牧之原市の人口(5万2931人)で割ると、市民ひとりあたり年間約356[※]のごみを出し、その処理費用には約1万8600円かかっていることとなります。ごみを出す皆さん(市民など)に処理費用の一部を負担してもらおうと、両組合では「指定のごみ袋」を販売し、その売り上げを処理費用に充てています。しかし、平成17年度の両組合のごみ袋販売額の合計は3912万円のため、ごみ処理費用の不足分は市の財源(税金)で補っています。少子高齢化への対応や、子どもたちの身を守るための防犯への取り組みなど、早急に取組まなければならない問題が数多くある中、限られた市の財政に、ごみ処理などへの歳出である「衛生費」の負担は重くのしかかっています(表1参照)。

【表1】平成18年度予算での歳出割合



※総額177億8000万

【表2】牧之原市から出されるごみの種類



※平成17年度の数値(環境課調べ)

紙類のリサイクルで費用軽減・環境へ配慮
牧之原市から出されているごみの種類を分析すると、収集されたすべてのごみのうちの約50%が「紙類」であることが分かります(表2参照)。そして、これらは「可燃ごみ」として出され、処分されています。

そこで、牧之原市ではこの半数を占める「紙類ごみ」を「可燃ごみ」として処分するのはなく、「資源」としてリサイクルすれば、処理費用の軽減につながることも、環境に優しいまちづくりにつながると考えました。その一環として、市では「紙類減量大作戦」と題し、市民の皆さんのごみの分別意識を高めてもらい、市民による紙類のリサイクル活動を応援しています。

次ページでは市民によるリサイクル活動を紹介

高い? 安い?
指定ごみ袋

キーワードは「分別」と「リサイクル」

牧之原市の「ごみ事情」

家庭から出たごみを収集に出す時に使う「指定ごみ袋」。この値段は「高い」と思いますか? 「安い」と思いますか? 生活する上で必要なものですから「安い」に越したことはありませんよね。しかし、指定ごみ袋の値段は処理されるごみと密接な関わりがあるのです。今回は、牧之原市の「ごみ事情」について特集します。





ごみを減らす
共通意識が必要。
そのためのPRを。

大井照恵さん
主婦/緑江区

ごみの量を減らすと、近所の人たちと生ごみをたい肥にするリサイクル活動を行っています。

ごみは「捨てるもの」という認識ではなく、「リサイクルするもの」ということを意識し、ごみを減らすためのちょっとした工夫やコツを知ることで、ごみはだいぶ減らせます。これは紙類ごみでも同じことだと思います。

そのためにも、多くの人々が同じ意識を持つことができるよう、積極的なPR活動が大切だと感じています。私も近所の人たちなどへ呼びかけをしています。



市民の協力で
ごみ処理費を圧縮し
将来のまちのために。

羽生正子さん
主婦/川崎区

ごみの分別やリサイクルなどと聞くと、どうしても「面倒くさい」が先立ってしましますが、牧之原市のごみ処理にかかる費用を少しでも圧縮し、浮いたお金を福祉や防災などへの施策に回すことができるようになれば、将来のまちに希望が持てます。

市民一人ひとりが「メモ紙」教でさえも買わないという意識を持ち、ほんの少しでも「ごみの分別・リサイクル」に協力すれば、それが大きな成果となります。

私もこれまで以上に「ごみの分別・リサイクル」に取り組みたいと思います。



ごみ問題に危機感。
知り合いなどと
話し合っていきたい。

赤堀節子さん
主婦/曹山区

段ボールや包装紙など、家庭から出るごみには紙類が多いことは感じていましたが、学校PTAなどの資源回収日までそれらを保管しておく場所がなく、困っていました。「雑紙減量大作戦」によって回収頻度が上がれば、みんなが協力しやすくなると思います。

今回、牧之原市のごみ処理の現状を知り、危機感を覚えましたし、私たち市民が「ごみの分別・リサイクル」に真剣に取り組まなければならないと感じました。私も知り合いの人たちなどと、牧之原市のごみ問題について話し合っていきたいと思っています。



指定ごみ袋の値段
上がらないために
紙類分別に取り組む。

袴田真由子さん
主婦/牧之原区

浜松から引っ越してきて4年になります。浜松では指定ごみ袋制度がなかったのですが、当初は「ごみを捨てるのにお金がかかる」ということに驚きましたが、環境問題などを考えると自然に受け入れることができました。

そして、今回、牧之原市のごみ事情を知り、率直に「袋の値段が安すぎるのでは」と思いましたが、家計を顧みると「値段が上がらない方がいい」とも思っています。

ですので、わが家では環境に関する子どもへの教育も兼ねて紙類ごみの分別に取り組み、ごみ処理費用の軽減に協力したいと思います。

「牧之原市のごみ事情」を知った市民の声

おっ！ これなら自分たちでもできるね
よっ！！ 仲間を集めてやってみよう！！

みんなで取り組もう！！
「雑紙減量大作戦」

市民の皆さんが取り組んでいる「雑紙減量大作戦」をご紹介します。皆さん、精力的な活動をしていますよ。

「雑紙減量大作戦」へ
参加してみませんか？

市民の皆さんにごみ分別の意識を高めてもらい、市民による紙類ごみのリサイクル活動を応援しようと、市では「雑紙減量大作戦」と題し、この活動への参加団体を募集しています。

参加団体には、環境課職員が説明に向うほか、集めた紙類ごみへ奨励金（1%あたり3円）をお支払いします。

詳しいことは、環境課環境係 ☎ 53-2609 までお問い合わせください。

区をあげてのリサイクル活動

曹山区

曹山区では、区をあげての紙類リサイクル活動を

8月20日から始めました。活動では、各家庭から排出された紙類ごみの収集・分別作業を区民が分担して行い、区民の自発的な取り組みと協力的な姿勢が目を見ました。



●「雑紙減量大作戦」を実施している方の声

区民が協力して取り組んでいます



曹山区長
室伏智之さん

学校PTAなどの資源回収では、次の回収までの期間が長く、家庭でごみを保管しておくのが大変でした。そこで、曹山区では毎月第3日曜日を回収日とし、区民の協力で紙類ごみの収集を行っています。この活動で、区民の一体感が高まり、住みやすい地域になることを期待しています。

親子・先生みんなの意識高まる

萩間小学校



萩間小学校では、総合学習の一環として、4月から週に1度、全児童187人が家庭の紙類ごみを学校に持ち寄る活動を始めました。

集めたごみは学校に保管し、月に1度、リサイクル業者が回収します。この活動で、子どもたちや保護者、先生たちのごみ分別やリサイクルへの意識が高まりました。

手軽さが保護者らに好評

萩間保育園

萩間保育園では、園児の家庭から出た紙類ごみを、園内の専用ボックスに入れてもらう取り組みを今年6月に実施しました。

1週間の期限付き実施でしたが、園児の送り迎えの際に持ち寄れる手軽さが保護者らに好評。今後も試験的に実施し、反響によっては本格実施も検討しています。

「雑紙減量大作戦」以外にも
こんな市民活動があるんです

「雑紙減量大作戦」以外にも、市民の皆さんによるリサイクル活動が活発に行われています。

地域女性の会

家庭から出た使用済み牛乳パックを回収し、トイレトーパーに再生して地域に還元する活動をしています。相良地域を中心に活動していますが、榛原地域からの参加も可能。詳しくは、相良公民館 ☎ 52-1021 へお問い合わせください。



静岡グリーンキーパー

企業や市役所から出る紙類ごみを回収し、トイレトーパーに再生する活動をしています。トイレトーパーの包装は精神障害者小規模授産所「はぐるま作業所」へ委託し、福祉活動にも貢献。詳しくは、代表の尾崎さん ☎ 22-4488 へ。

さあ！

まずは実行！！

市民一人ひとりの取り組みが大きな力に

多くの市民が「牧之原市のごみ事情」について考え、行動を始めました。皆さん一人ひとりの取り組みが大きな力となり、実を結んでいきます。さあ、あなたも今日から「ごみの分別とリサイクル」を始めましょう。

●問い合わせ 環境課環境係 ☎ (53) 2609



小中学生らが航空機を間近で見学 航空機機体整備工場 夏休み親子見学会

平成21年3月の開港を控え、市内の小・中学生に航空機や富士山静岡空港への関心を高めてもらおうと、市では7月27日に羽田空港で「航空機機体整備工場 夏休み親子見学会」を開催しました。

この見学会は、これまで小学生とその保護者を対象に開催していましたが、今回からは中学生にまで対象を拡大して開催したところ、中学生8人を含む、市内の小中学生とその保護者合わせて40人が参加しました。

一行は、同空港の旅客ターミナルなどを散策したほか、全日空メンテナンスセンター（航空機機体整備工場）では、航空機の仕組みについての説明を受けたり、通常見ることができない航空機の整備を間近で見学。貴重な光景を目の当たりにした参加者は大満足の様子でした。

次回は、来年3月の春休みに合わせて同様の見学会を開催する予定です。詳細については、決定次第、このコーナーでお知らせします。



写真上/全日空の社員から、航空機の仕組みについて説明を受けました
写真下/間近でジャンボジェット機を見学。あまりの大きさに、参加者からは驚きの声が上がりました

topic

着々と工事が進む 空港アクセス道路

写真は、空港アクセス道路の榛原・吉田インターチェンジルートの赤坂工区（坂口）の様子です。すでに開通している部分（写真奥側）に向かって工事が進められています。

富士山静岡空港と東名吉田インターチェンジにつながるアクセス道路が着々と作られています。



ビオトープの 植物たち



セキヤノアキショウジ



【科名】シソ科
-----特徴-----

●高さ30㎝から90㎝。

●茎は四角形で下向きの細い毛がある。葉は対生し、長楕円形で裏面に腺点と毛がある。枝先や上部の葉の脇から花茎を延ばし、壺形で青紫色の花を下向きに多数つける。花柄は長さ10%から20%でまばらに毛がある。がくは先端がとがっている。

●開花時期は9月～10月。

鈴木梅太郎博士が発見した ビタミンにちなんだ多彩な催し

【ビタミンフェスタ2006】



マグロの塩釜焼きが来場者に振る舞われました

地頭方地区出身でビタミンB1を発見した鈴木梅太郎博士にちなんだイベント「ビタミンフェスタ2006」が8月14日、地頭方海浜公園で行われました。

同フェスタは、地域の恒例イベントとして毎年行われていたもので、13回目の開催となった今回も、多くの親子連れなどでにぎわいました。

会場内には「梅太郎」博士の業績などを紹介するコーナーが設けられたほか、「クイズビタミン」「クッキング」「などのでん」などの多彩な催しが行われました。

このほか、地頭方地区の子どもたちが、焼き上げられた約40時のマグロが来場者に振る舞われ、わいわいを添えていました。

協働で進める河川美化活動 市内3団体が新たに調印

【リバーフレンドシップ同意書調印式】



同意書に調印した（写真手前左から）田村会長、伊藤会長、西原市長、熊田所長、大石代表

河川美化活動を市民と行政とが協働で進める「リバーフレンドシップ」の同意書調印式が8月16日、市役所棟原庁舎で行われました。

リバーフレンドシップは、河川の除草や清掃などを行い、景観整備や美化活動などを取り組むための同意書、県御前崎土木事務所と牧之原市と結ぶもので、今回は、静岡田川の一部区間で牧之原市まちづくり実行隊環境グループ（大石哲司代表）と横河イチロク会（田村忠全会長）が、坂口谷川を守る会（伊藤力会長）が活動を行う 예정입니다。

今後10年間のまちづくりに 大きな思いをこめて

【牧之原市総合計画審議会答申】



西原市長（手前）に答申する坂本会長（中央）と増田光判副会長

市総合計画審議会（坂本光司会長）は8月18日、同審議会の審議結果を取りまとめた第1次牧之原市総合計画案を西原市長に答申しました。

同審議会では、今後10年間のまちづくりの指針となる市の総合計画を策定するため、6月から8月までに会合を実施。合併協議会で策定した新市建設計画を基に、同計画の基本構想と基本計画案を策定しました。

坂本会長は「建設的な意見が多く、見識が高い議論ができました。まちに対しての大きな思いを感じられる答申になりました」と西原市長に報告。西原市長は「市のスタート台ができたので、これを基に具体的な計画を立てていきたい」と話しました。

今後、この基本計画案は市議会の議決を経て、9月末の策定を目指します。

生活情報

あれこれ



募集

田沼意次侯御城下まつり 2006 スタッフ

牧之原市では、11月19日「田沼意次侯御城下まつり2006」を開催します。
このイベントは、市民主体のイベントとして市民の交流や地域の魅力を発信すること、市の活性化を図ることを目的としています。
そこで、市民の皆さん、このイベントの運営に携わっていただくスタッフを募集します。奮って応募ください。

●期日 11月19日
*イベント開催時間などについては問い合わせください。
●会場 市役所相良庁舎周辺
●資格 市内在住・在勤・在学の方
●勤務内容 ▼ステーションスタッフ＝ステーションビルに開く準備・片付けなど▼会場スタッフ＝会場内の設備および見回りなど▼保安スタッフ＝駐車場整理・会場内清掃など▼スタッフの配置は実行委員会にて決定します。

応募方法

●応募方法 電話またはFAX、牧之原市ホームページ
http://www.city.nakinoharu.shizuoka.jp/カテゴリー募集ください。FAXで応募の場合は、住所・氏名・年齢・性別・電話番号を明記してください。
●応募締切 9月29日
*報酬・交通費などの支給はありません。
●応募先・問い合わせ 田沼意次侯御城下まつり2006実行委員会事務局(市役所商工観光課内) ☎(53)2624 ☎(53)3772

サッカー教室 参加者

●日時 10月4日から12月13日まで(毎週水曜日) 午後5時45分～午後7時(全11回、集合＝午後5時30分)
●会場 静波体育館
●対象 市内在住の5歳児から小学2年生までの男女
●期日 ▼U-8の部(小学1～2年生) ▼U-6の部(幼・保育園の年中・年長児または未就園の5～6歳児)
●申込方法 電話でお申し込みください。
●参加費 一人1000円(初回に集合します)

定員 各部門30人(定員になり次第、締め切り)

●持ち物 体育館シューズ、給水飲料、タオル
●応募締切 9月20日(午後5時)
●申込先・問い合わせ スポーツ振興課スポーツ振興係 ☎(23)0091
MAPまきのはら 100人ウォーク 参加者 家族みんなでウォーキングに出かけ、遠州七不慮の一つである「子生れ石」を見ませんか。
●日時 9月30日 ▼受付 午前8時30分～スタート 午前9時(小雨決行)
●集合場所 大興寺前バス停(駐車場)(西萩町)
●コース 大興寺前バス停→萩間川沿いをウォーク→津島神社→子生れ温泉会館→子生れ石→大興寺(約8km)
●参加資格 小学生以上の方(小学生は父兄同伴)
●参加費 無料
●申込締切 9月22日
*駐車場は大興寺駐車場をご利用ください。
●申込先・問い合わせ 健康づくり課健康づくり係 ☎(23)0025

大井川の現状視察会 参加者

「大井川の清流を守る研究協議会」では「大井川の現状視察会」を開催します。
●実施日 ▼1回目 10月17日(火)、18日(水) ▼2回目 10月28日(火)、27日(水) *一泊二日
●集合・解散場所 川根町民文化会館チャリム21(川根町)
●内容 川根町から大井川上流部の二軒小屋までを流況などを視察するほか、大井川に関する講義を受講します。
●応募方法 はがきに住所・氏名・年齢・電話番号・参加希望日(1回目または2回目)と記入し、封筒の上、投函してください。2人まで応募可能。
●負担金 一人3000円
●定員 40人(各20人)
*応募者多数の場合、抽選で参加者を決定し、当選者には9月20日に電話で連絡します。
●応募締切 9月15日
*消印有効
●応募先・問い合わせ 大井川の清流を守る研究協議会事務局(川根町役場環境企画課内) ☎0547(56)2221、☎42810313 横原川根本町上長尾627

平成19年度 榛原総合病院組合職員

- 募集職種 助産師、看護師
- 受験資格 昭和36年4月2日以降に生まれた方で当該資格をお持ちの方または平成19年3月までの資格取得見込みの方
- 試験日 9月30日(水)
- 試験科目 作文・適性・面接
- 募集人数 20人程度
- 申込期限 9月12日(火)
- 申込先・問い合わせ 榛原総合病院管理課総務係 ☎(23)1131 番 4210049 3 相江2887-1

備後ノ原やまばと学園 保健師

- 募集職種 保健師
- 勤務内容 主に市から委託されている地域包括支援センターにて勤務
- 試験日 11月以降(追って連絡します)
- 申込締切 10月10日(火)
- *経験者歓迎
- *看護師資格をお持ちの方で相談ください。
- 申込先・問い合わせ 特別養護老人ホーム聖ルカホーム事務局・施設長 神谷 事務局長 大石 ☎(28)0035-1

ビタミン健康講座 受講生

- 「ビタミン」の働きを学ぶための健康講座を開催し、健康増進と病気の予防を目的とします。
- 日時・演題 ▼9月21日(金)「ビタミン」の働きを学ぶ
- ▼10月24日(金)「ビタミン」の働きを学ぶ
- ▼11月24日(金)「ビタミン」の働きを学ぶ
- ▼12月9日(火)「ビタミン」の働きを学ぶ
- 会場 総合健康福祉センター
- *時間はすべて午後1時30分～
- *参加費は第一回目に集合
- *募集人数 約40人
- 応募期限 9月11日(火)必着
- 申込先・問い合わせ NPO法人アトミックネットワーク事務局(松林工業委託) ☎(054)637-3333、☎(054)637-3335、☎(054)637-3336

フリーマーケット 出店希望者

- 期日 未定(一定人数が集まり次第、開催日決定)
- 会場 さがら子生れ温泉会館 芝生広場(西萩町)
- *詳細は問い合わせください。
- 申込先・問い合わせ さがら子生れ温泉会館・小林 ☎(53)1126

牧之原国際女子オープン テニス ボランティア

- 国際テニス連盟公認「牧之原国際女子オープン」の運営ボランティアを募集します。
- 期日 ▼ワイルドカード選手権 10月13日(金)▼予選 10月15日(日) 16日(月)▼本選 10月17日(火) 22日(日)
- 会場 静波リゾートスウィングビーチ
- 内容・募集人員 ▼現地事前説明準備(10月8日)の中心
▼数人 ▼ホールキッズ(テニス経験のある小・中・高校生)の中心
▼数人 ▼ラインジャッジ(開催期間中)▼数人
- 申込期限 9月22日(金)
- 申込先・問い合わせ 高瀬テニスクラブ ☎0554(27)602056

身体障害者 職業訓練生

- 募集職種 介護福祉士
- 募集訓練科 コンピュータ科、生産・サービス科
- 訓練期間 平成19年4月から1年間
- 対象者 16歳以上の身体障害者(手帳)をお持ちの方
の方または申請中の方
- 応募期限 10月27日(金)
- *詳細は問い合わせください。
- 申込先・問い合わせ ▼福祉企画課障害支援係 ☎(23)0072 ▼ハローワーク榛原 ☎(22)0148 ▼県立あじむ職業訓練校 ☎055(924)43800
- 募集科目 システム設計科、OAビジネス科、CAD設計科、デザイン科、簿記科、会計科、形造り工芸科
- 訓練期間 平成19年4月1日から1年間または2年間
- 対象者 義務教育修了以上の学力を有する、身体障害者手帳をお持ちの方。
- 応募期限 10月31日(火)
- *詳細は問い合わせください。
- 申込先・問い合わせ ▼ハローワーク榛原 ☎(23)0148 ▼愛知障害者職業能力

第38回 青年の船 参加者

- 期日 ▼本研修 12月29日(金)～1月6日(火)
- *事前・事後研修が各自あり。
- *募集説明会を、9月20日(日)男女共同参画センターあひら(静岡市)で行います。
- 行き先 中国(北京・上海)
- 資格 ▼4月1日現在、満18歳以上32歳以下の方(県内在住・在勤または本籍がある方)(高校生は不可)▼原則として全日程に参加できる方
- 申込方法 市社会教育課(市役所相良庁舎3階) 榛原文化センター、公立公民館(相良、萩間、地頭)にある申込用紙に必要事項を記入し、県青年の船事務局へFAXするか市社会教育課へ直接提出してください。
- 参加費 18万8000円
- *食費、保険料、資料代など
- *市の補助制度が適用される場合があります。
- 詳細は問い合わせください。
- 申込期限 9月30日(火)
- 申込先・問い合わせ 榛原県青年の船事務局 ☎054(25)4(2)006、☎054(25)3(3)4650

**ねんりんピック静岡
2006 観覧者**

10月28日(小笠山運動公園静岡スタジアムエコー)で行われる開会式と、10月31日(クラシック)で行われる開会式の観覧者を募集します。

- 申込方法 住所、氏名、年齢、電話番号、開・閉会式の別、同伴者の氏名、年齢を記入し、仕舞はき(はがき一枚で2人まで応募可)、募集チラシなどをご応募ください。
- 申込期限 9月15日(必着)
- 開催期間中、このほかにも各種イベントが行われます。
- 申込先・問い合わせ ねんりんピック静岡2006実行委員会事務局 ☎054(2221)3000、☎42018601 静岡市葵区追分町9-16 静岡東庁西階5階

お知らせ

**市施設のアスベスト工事
現況を報告します**

視覚検査内天井のアスベストは、飛散もなく人体への影響はありませんでしたが、節

巡回交通事故相談(要予約)

- 日時 9月15日(金) 午前10時～午後3時
- 会場 市役所相良庁舎3階第1会議室
- 問い合わせ ▼防災局交通防犯係 ☎(23)0058▼地域振興防災交通係 ☎(53)2641

**恩給欠格者・引揚者の
皆様へ**

旧軍人の方などで恩給などを受けていない恩給欠格者の方(該当者の方の遺族を含む)、終戦に伴い本邦以外の地域から引き揚げてこられた方(内閣総理大臣の書状などを贈呈しています)。

請求書類は、福祉企画課(総合健康福祉センター)さくら(または健康福祉市)市役所相良庁舎)の窓口にお持ちください。
*資格要件などの詳細は問い合わせてください。

●問い合わせ 独立行政法人平和祈念事業特別基金 ☎0120(234)9333

**9月1日～9月30日
障害者雇用支援月間**

期間中は、障害のある方の

設利用者に安心・安全な快速利用を提供するために、除去および改修工事を行い、7月31日(工事)が完了しました。

「相良庁舎」

アスベスト対策工事の実施にあり、舞台天井部分の吹き付け材を採取し、含有量の調査を実施したところ、アスベストは含まれていないとの調査結果が報告されたため、工事は実施しません。

**市議会たより
お詫びと訂正**

8月21日発行「まきのはら市議会だより」(第3号)「たより」一般質問の市長答弁に間違いがありましたので、広報まきのはらの紙面でも、お詫びし、次のとおり訂正します。

- 訂正箇所 まきのはら市議会だより第3号の8頁に掲載しました。博林樹園議員からの「福祉バスはいつ実現するか」との一般質問に対する市長答弁を、「運行開始を目指して、今年秋ごろには方向性を定めていきます」と書えていました。訂正します。
- 問い合わせ 議会事務局議会総務係 ☎(53)26550

**坂部の一部地区
地籍調査事業の閲覧**

平成17年度に調査を開始した坂部の一部(坂部北区域整備)地区について閲覧(確認)を実施します。

- 閲覧期間・会場 9月6日(金)～9月9日(月) 坂一公民館
- 9月10日(火)～9月13日(金) 坂二農楽センター
- 9月14日(土)～9月16日(月) 坂部区民センター
- 9月19日(木)～9月26日(火) (9月23日(日)を除く) 博原保健センター

●関係所有者には、詳細を別途通知します。

**障害者(児)
日中一時支援事業**

市では、10月から身体または知的に障害のある方を、日中一時預かりする支援事業を始めます。

- 一時預かり施設 (錦校)原やまもと学園(坂部)
- 対象者 ●市内に住所がある方で、障害者自立支援法による介護給付の決定を受けた方▼小・中学校の養護学級ま

区間 ▼相良大須賀線(相良営業所～相良橋) ▼波津大沢線(ポンヌール交差点～黒田電気交差点)

- 日時 9月17日(日) 午後6時～午後8時
- 区間 相良大須賀線(ポンヌール交差点～寺尾電気交差点) (全面通行止)



保健・子育て

ブックスタート
絵本を通して、赤ちゃんとお父さんやお母さんが言葉や

たは養護学校に在籍する児童

- 利用料金 ▼被保護世帯＝無料▼被保護世帯以外＝市の委託単価の1割(利用者により、200円から700円の範囲で負担金額が異なる)
- 詳細は問い合わせください。
- 申込先・問い合わせ ▼福祉企画課障害支援係 ☎(23)0072▼健康福祉室福祉係 ☎(53)2613▼錦校ノ原やまもと学園 ☎(29)0221

**有償の障害者送迎サービス
許可申請が必要です**

道路運送法の改正により、10月からNPO法人および社会福祉法人などが有償で障害者送迎サービスを行う場合、「有償運送許可申請」が必要となりますので、希望する団体は、問い合わせください。

- 問い合わせ 福祉企画課障害支援係 ☎(23)0072

**入院時の食事代・
一部負担金の減額認定**

国民健康保険に加入している方や老人医療費を支給している方は、入院時の食事代・一部負担金が軽減される「減額認定証」の申請ができます。

住民税非課税世帯であるご

となどのいくつかの条件がありますので、詳細は問い合わせください。

- 問い合わせ 市民課国民年金係 ☎(53)26003

給水工事は指定業者へ

上水道の給水工事は、市指定の業者へ依頼してください。これまでに、市内34業者、市外92業者が指定を受けています。

新たに次の業者が指定されましたのでお知らせします。

- ▼TTC設備(藤枝市)
- ▼徳山山設備(浜津市)

- 問い合わせ 水道課工務係 ☎(23)0082

**秋の原市戦没者
秋季追悼式・慰霊法要**

先の大戦で犠牲になられた戦没者に対し、追悼の誠を捧げることに、平和の誓いを新たにすため「追悼式・慰霊法要」を開催します。

- 期日 10月5日(金)
- 時間 ▼追悼式＝午後1時30分～午後2時▼慰霊法要＝午後2時～午後3時
- 会場 相良史料館ホール
- 問い合わせ 福祉企画課地域福祉係 ☎(23)0072

**子育て支援センター
運動会**

未就園児の親子小運動会を行います。親子体操やはいはい競争などで楽しい時間を過ごしましょう。

- 日時 10月5日(金) 午前10時～正午(受付：午前9時30分～午前9時50分)
- 会場 細江コミュニティセンター
- 対象 生後6カ月～未就園児までの親子とその親
- 申し込み 教室生は参加できません。
- 駐車場が狭いため、相乗りをお願いします。
- 持ち物 体育館シューズ
- 募集人数 親子80組

**子育て支援センター
運動会**

未就園児の親子小運動会を行います。親子体操やはいはい競争などで楽しい時間を過ごしましょう。

- 日時 10月5日(金) 午前10時～正午(受付：午前9時30分～午前9時50分)
- 会場 細江コミュニティセンター
- 対象 生後6カ月～未就園児までの親子とその親
- 申し込み 教室生は参加できません。
- 駐車場が狭いため、相乗りをお願いします。
- 持ち物 体育館シューズ
- 募集人数 親子80組

男と女のフォーラム

「21世紀を生きるあなたに」テーマの「生き残り」・「生き残り」・「生き残り」についてのパネルディスカッションを行います。皆さん、お誘い合わせの上、お越しください。

- 日時 9月30日(日) 午前9時30分～午後0時15分
- 会場 博原文化センター3階 大会議室
- コーディネーター 夏目節子さん(前交済会議代表、前地産連会長)
- パネリスト 西原市長、山崎菜さん(牧之原中学校教師)、竹内みち子さん(市社会福祉協議会)、赤堤節子さん(ハイナシ農協女性部長)、鈴木博之さん(アフォーラムまきのはら)
- 申込期限 9月29日(金)
- 申込先・問い合わせ 博原文化センター ☎(23)0092

集まれ!

まきのほら

KIDS

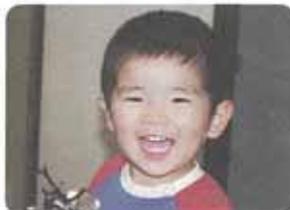
ほやし かずき
林 和希くん(2歳)



平成15年11月4日生(川崎)

パパ 忠裕♥ママ 智美
車種を覚え、言い当てるのが
大好きな男の子です。

ながい たいせい
永井 泰誠くん(2歳)



平成16年4月8日生(新庄)

パパ 勝巳♥ママ 志真香
いたずらと機関車がだいだい
だーいすき。

さいが
斎賀 まひるちゃん(1歳)



平成16年10月11日生(細江)

パパ 睦幸♥ママ 千鶴
食べるの大好き!
踊るの大好き!

しんち たいが
榛地 泰我くん(2歳)



平成15年11月11日生(川崎)

パパ 竜一♥ママ 裕子
お兄ちゃんと一緒に幼稚園に
行けるのが楽しみです。

みずの はやて
水野 颯くん(2歳)



平成16年2月12日生(須々木)

パパ 好文♥ママ 宏美
お姉ちゃんと車が大好き♥
みんな仲良くしてね!

KIDS

元気なキッズ募集中。

今回の募集は
「平成14年10月6日以降」
に生まれたキッズです

お電話でお申し込みください。
申込順に掲載します。申込者多
数の場合は、掲載までお時間を
いただく場合があります。

- 申込資格
牧之原市内に住んでおり、掲載時点
で3歳以下のキッズに限ります。
- 問い合わせ
☎(23)0053(情報発信課)
*9月5日 8:15から受付



トピック pick up!

国の無形民族文化財 大江八幡神社の御船神事

国の無形民俗文化財に指定されている「大江八幡神社の御船神事」が8月15日、大江区の大江八幡神社で行われました。

この神事は、江戸時代中期に回船問屋が航海の安全と商売繁盛を祈願して始められたとされています。

神事では、精巧にできた長さ2mほどの檣垣(ひがき)回船と樽(たる)回船の模型を御船とし、船若(ふなわか)と呼ばれる若衆が「柱起し」「帆上げ」を行うほか、古雅な「練り歌」にあわせて御船を上下させ、あたかも海上を航海するような動作を繰り返しながら、地区内を練り歩きました。

このほかにも市内では、飯津佐和乃神社(波津)、鹿島神社(勝俣)、神明神社(細江)でも御船神事が行われていますが、大江八幡神社の神事が最も古くから行われています。



御船を担ぎ、地区内を練り歩く船若たち